



愛西市

AISAI CITY
ASSEMBLY

議会だより

No.75
2024.2.1

12
月
定
例
会

| | |
|----------------------------|----|
| 特集 物価高騰対策補正予算 | 2 |
| 議論の中から新発見 | 3 |
| 一般質問~市政を問う~ | 7 |
| イキイキコーナー | |
| 第18回 ガールスカウト愛知県第23団 | 23 |
| 取材しました! 愛西市の偉人 石塚国三郎 | 24 |

物価高騰対策補正予算

～市民の暮らしを応援～

住民税非課税世帯への支援 給付金支給事業

物価高騰が続く中、負担感が大きい低所得世帯への生活・くらし支援のため1世帯あたり7万円を給付します。

Q 手続きは。

A 今年度既に3万円を給付している世帯には、

振込を通知し、変更があれば手続きをする。新たに市内に転入してきた世帯などは、申請書を送付する。

Q ステジュールは。

A 1月には、書類等を送付し、3月には支給する予定。

保育所等給食費 緊急補助事業

保育所、認定こども園、幼稚園を利用している市内在住の3歳から5歳までの児童の保護者に対して、現在実施している4千円の副食補助に加えて、500円を追加で補助するので、保護者負担がなくなります。期間は令和6年1月から3月。

Q 市外の保育園等の利用者は。

A 利用者が直接市へ申請する。

保育所等給食費 軽減対策補助事業

物価高騰の影響を受けながら利用児童に対して安定的な給食を実施している民間保育所等を運営する事業者の負担を軽減するため、1食100円の補助を行います。期間は令和5年10月から令和6年3月まで。

Q 幼稚園などへの補助は。

A 幼稚園型認定こども園や幼稚園は県が直接補助する。

小中学校給食費 無償化等事業

物価高騰に直面している小中学校の児童・生徒を持つ世帯への経済支援策の1つとして、給食費の負担を軽減します。

現在実施している給食費補助事業に加え、差額分(1食あたり小学校250円、中学校290円)を令和6年1月から3月までの期間に追加補助し、給食費が無償となります。

本事業の対象とならない児童・生徒に対しては、無償化期間に支援金を支給します。

Q 市外へ通う児童・生徒数は。

A 児童34人、生徒45人。

Q 手続き方法は。

A 申請書を送付するの
で、申請をもらう。



▲愛西市における4つの物価高騰対策事業

| 事業名 | 予算額 |
|-----------------------------|------------|
| 住民税非課税世帯への物価高騰対応重点支援給付金支給事業 | 3億6250万円 |
| 保育所等給食費緊急補助事業 | 197万3千円 |
| 保育所等給食費軽減対策補助事業 | 1934万4千円 |
| 小中学校給食費無償化等事業 | 5511万5千円 |
| 上水道料金免除・補助事業 | 1億2566万1千円 |

議論の中から新発見

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

令和6年秋に健康保険証が廃止されるため、一部改正します。

Q これまでの事務手続きは。

A 福祉医療の支給に関して、保険証の確認、転入者等では、必要に応じて所得証明の確認など複数の確認作業を要する。

Q マイナンバーを利用することによる効果は。

A 福祉医療である子ども医療、母子・父子家庭医療、障害者医療、精神障害者医療、後期高齢者福祉医療の支給にあたり、個人番号を利用した情報連携で健康保険等の加入情報を確認できる。

Q マイナンバーカードを申請していない数は。カードへの保険証の登録は任意となっているが、その対応は。

A 11月19日現在で約7千人。登録されていない方は、資格確認書により利用保険の加入状況等を確認する。有効期限は5年以内となっている。

道の駅設置・管理に関する条例の制定

道の駅が再整備されるので、新たな条例が必要となりました。

Q 新たな条例を制定する理由は。

A 道の駅再整備により24時間トイレ・情報発信・駐車場など、構成する全ての施設を市の管理とするため。

Q 施設名称を「道の駅あいきい」とした理由は。

A 市外の方からも容易に愛西市を連想できる条例上の名称を設定した。正式の登録名称は、公募の手続を経て決定していきたい。

都市公園条例の一部改正

道の駅周辺に新たに都市公園を設置するために条例を改正します。

Q 条例の改正理由は。

A 道の駅周辺に整備する都市公園を、指定管理者に管理を行わせるため、必要事項を定める必要がある。

Q 公園の利用料金はどのくらいなのか。

A 興行、展示会等を行う場合、1㎡当たり1日につき23円。

業として写真撮影などを行う場合は1日につき400円である。

一般会計補正予算

物価高騰対策や産業界のため補正予算を追加します。

産地パワーアップ事業

産地の競争力向上のため農機具の補助を行います。

1533万5千円

補助金の購入品目は。

A 直進アシストトラクター2台、直進アシストコンバイン1台、スプレーガイダンス使用兼用管理機1台、アグリロボコンバイン1台の合計5台。

事業の要件と水稲事業者の規模は。

A この事業の要件として耕作面積が1ha以上の基準となっている。今回の申請者の規模は30haから100ha。



▲道の駅・都市公園イメージ図

消防救急デジタル無線

デジタル無線更新に伴い基本調査負担金を計上しました。

102万9千円

指令管制システムの一体化に伴い基本調査を行うとあるがその内容は。

A 海部地方消防指令センター、津島市消防本部、海部東部消防本部、名古屋市中川区に設置してあるアンテナを使用し、電波の範囲、運用の効率性の調査を行う。

産前産後保険料免除事業

産前産後の保険料が免除となります。

16万2千円

Q 保険料免除の算出方法と国・県・市の負担割合は。

A 過去の実績から対象期間の人数を8人と見込んだ。国の推計した一人

当たりの免除額を1月から3月分2万2500円で算出した。

負担割合は、国2分の1、県4分の1、市4分の1。

学校修繕工事

北河田小学校の校舎等にスロープ、手摺及び机等の整備を行います。

308万7千円

学校施設の健全度調査

佐屋小学校施設の現状を把握し今後の老朽化対策の検討をするため、健全度調査業務を計上します。

954万8千円

Q 佐屋小学校健全度調査の内容は。

A プールを除く全建物が対象で、構造体耐久性調査、建築部材等の調査、外壁調査などを予定。

市立保育園の設置・管理に関する条例の一部改正

佐織保育園を廃園にするために条例を改正します。

Q 条例の改正が必要なる理由は。

A 佐織保育園を令和13年4月に廃止するため。

Q なぜ廃園とするのか。

A 少子化の進行で、予想以上に入所率が低下し、早い段階で方向性を決定したい。

Q 地域説明会と保護者の意見は。

A 地域説明会では、いつまで佐織保育園に入園できるのか、跡地の利用についての質問などがあつた。保護者説明会では他園へ転園する場合にスムーズにできるよう早い決定と周知をお願いしたい、という意見はあつたが、反対意見はなかつた。

Q なぜ7年後としたのか。

A 保護者の皆様に余裕を持って周知できるようにした。

予防接種健康被害救済給付金

国から新型コロナウイルススワクチン接種被害者へ給付金が支給されます。

4441万2千円

Q 新型コロナウイルス予防接種健康被害救済給付金の内訳は。

A 死亡一時金4420万円、葬祭料21万2千円。

Q 給付金の申請から認定までの市の関りは。

A 遺族から令和5年3月23日に申請された。市は健康被害調査委員会を開催し、ワクチンと死亡との因果関係が否定できないことから県・国に進達し、10月10日付で認定された。11月13日に専決処分を行い遺族に11月24日付で通知及び振り込み支給した。

◆◆意見書◆◆

今定例会で次の意見書が採択されました。
▼国の私学助成の拡充に関する意見書
▼愛知県の私学助成の拡充に関する意見書



▲廃園が決まった佐織保育園

Q 全国のワクチン接種で亡くなられた件数と救済措置の件数は。

A 令和3年2月17日から5年7月30日までに2121件の方が亡くなられている。救済措置の件数は、進達が1010件で認定は377件。

討論

市立保育園の設置及び管理に関する条例

賛成

少子化を見据え既存の民間活力を

子ども子育て会議の会議内容を持って「保護者説明会」「地域説明会」を開催し反対意見もなく丁寧な対応を取っている。

乳幼児人口予測では、定員数に対し入所児童数の推移も減少傾向にあり、佐織保育園では、5年後の定員充足率は48.9%と低く、安定的な運営は困難だ。現在、市内の保育施設においても定員割れが発生しており、運営の課題となっている状況だ。

保育園はどここの地域でも通うことができ、市内外において選択肢がある。

少子化がすすむ中で既存の民間の活力を支援し、保護者が安心して利用できる保育環境を整えていくのが市の責務だ。

反対

子ども子育て会議に決定権はない

市は、佐屋地区、佐織地区に公立保育園を1園残す方針ではなかったのか。公立保育園には、保育を充実する役割がある。

現在、国では子ども誰でも通園制度を試行している。就労条件にかかわらず保育園に通園できるようになれば、公立保育園の役割も重要だ。

佐屋中央保育園だけで「一時保育」を賄うことが出来ると言いが、遠方となる八開地区の方々は、使い勝手が悪く利用できない。こうしたニーズを把握もせずに決定した。また、子ども子育て会議で佐織保育園の廃園が決定されたが、この会議は市長の諮問機関であり決定権はない。

令和5年12月定例会議案審議の結果と議員の賛否

●: 賛成
○: 反対

| 会 派 | 審議結果 | 新生愛西クラブ | | | | | | | | | | 公明党 あいざい | 日本共産党 愛西市議団 | 無党派 | 無党派 | 無党派 | 無党派 | | |
|--|------|---------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|-------------|----------------|------|------|-------|------|------|-------|
| | | 近藤武 | 原裕司 | 鬼頭勝治 | 杉村義仁 | 神田康史 | 佐藤信男 | 石崎誠子 | 角田龍仁 | 中村文武 | 佐藤旭浩 | 高松幸雄 | 竹村仁司 | 河合克平 | 真野和久 | 吉川三津子 | 山岡幹雄 | 馬淵紀明 | 山田門左門 |
| 12月定例会議案 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 愛西市工場立地法地域準則条例の制定について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市道の駅の設置及び管理に関する条例の制定について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ● | |
| 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ● | |
| 愛西市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市教育長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市国民健康保険税条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市都市公園条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ● | |
| 財産の無償譲渡について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市市江兒童館の指定管理者の指定について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市佐屋兒童館の指定管理者の指定について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市北河田兒童館の指定管理者の指定について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市西川端兒童館の指定管理者の指定について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市八輪子育て支援センターの指定管理者の指定について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 令和5年度愛西市一般会計補正予算(第7号) | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 令和5年度愛西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 令和5年度愛西市介護保険特別会計補正予算(第2号) | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 愛西市教育長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 令和5年度愛西市一般会計補正予算(第8号) | 可 | ○ | ○ | ○ | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | |

※審議結果の「可」は可決です。その他の議案は全員賛成。「議」は議長職のため採決に加わっておりません。

総務文教委員会

10月2日に山形県南陽市役所にて、沖郷地区における地域公共交通「おぎタク」について、行政視察を行いました。

「おぎタク」とは

沖郷地区の全住民で構成する「沖郷地区地域公共交通運行協議会」が運営する定額タクシーです。医療機関・商業施設・金融機関・公共機関など約60カ所ある「おぎタクのりば」と「自宅」の間を、片道500円でタクシーが利用できます。

本人が支払う利用料金（片道500円）と運賃との差額は、協議会（地域住民からの負担金一戸・年200円と市補助金）が負担する仕組みです。

導入の背景は

長年にわたり公共交通空白地であった沖郷地区。将来に向けて持続可能な公共交通を目指し、実態調査や実証実験など2年間の検討を重ね、令和元年10月に本格運行がスタートしました。

国土交通大臣より表彰

地域住民が主体となつて運行し、それを地域全体で支え合う取り組みが評価され、山形県内で初となる「地域公共交通優良団体」として、国土交通大臣から表彰。



建設福祉委員会

10月16日に宮城県石巻市役所にて、児童館の運営、公立幼稚園・保育所の民営化について、行政視察を行いました。

公立幼稚園・保育所の民営化

石巻市では、他の自治体と比較して保育所数が多いこと、公立幼稚園の利用者が加速的に減少していくことを危惧し、幼稚園単独の存続は困難なことから積極的に民営化を進めることとしました。

基本計画「石巻市子ども未来プラン」では、統合による子ども園化、民営の子ども園を設置することを政策決定しました。

児童館の運営

公益財団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパ

被災地を視察

えるとき垂直避難だけでは難しい一面があることを伝えていきます。

東日本大震災被災地を視察

気仙沼市東日本大震災遺構伝承館

愛西市では本年度から、東日本大震災の被災地を知る中学生体験学習事業がスタートしました。本議会では、この事業の有効性を知り、この地域で危惧されている南海トラフ地震発生時における対応の必要性を学びました。

被災した気仙沼向洋高校の校舎に震災伝承館を加えた施設が令和4年3月10日に開館しました。校舎は、海辺から150mに位置し、13mを超す津波に襲われましたが、迅速な避難で誰一人犠牲にならなかったことは奇跡に近いことです。

石巻南浜津波復興祈念公園

石巻市は、約4千人の犠牲者が集中した国内最大の被災地で、特に被災の大きかった南浜地区は地震・津波・火災および地盤沈下の被害を複合的に受けました。

門脇小学校は、津波火災の痕跡を残す唯一の震災遺構であり、避難を考



市政を問う

15議員が一般質問

一般質問とは…

議員が市の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問することをいいます。持ち時間は、議員1人あたり45分です。

●定例会第2日目および第3日目に、15人の議員が一般質問しました。発言順に掲載します。

12月5日

竹村 仁司 議員(P8)

- ◆活性化プロジェクト 官学連携事業は

山田 門左工門 議員(P9)

- ◆180億円にもなる積立基金の必要性は
- ◆立田地区陳情書に教育委員の意見は

石崎 誠子 議員(P10)

- ◆永和中学校体育館老朽化対策の考えは

佐藤 旭浩 議員(P11)

- ◆自治会加入促進を市としても後押しを
- ◆子ども達へ健康管理対策を

馬淵 紀明 議員(P12)

- ◆レスキューホテル 調査していくのか
- ◆高齢者の移動手段の確保を

高松 幸雄 議員(P13)

- ◆永和中学校体育館建て替えの考えは
- ◆低所得世帯へ一刻も早く支援策を

近藤 武 議員(P14)

- ◆道の駅指定管理者選定のスケジュールは
- ◆道の駅周辺事業のPRは

原 裕司 議員(P15)

- ◆小さな農家・家族農業を守る施策を
- ◆避難所の整備、進捗状況は

12月6日

中村 文武 議員(P16)

- ◆市内2中学で冬季平日部活の停止理由は
- ◆JA前・佐織津島線の進捗状況

真野 和久 議員(P17)

- ◆公立の佐織保育園 廃園でなく維持を
- ◆自衛隊への名簿提供は本人に確認を

角田 龍仁 議員(P18)

- ◆市の道路行政の進め方は
- ◆介護予防に新しい取り組みを

山岡 幹雄 議員(P19)

- ◆災害等に関する案内パンフレット作成は
- ◆道路管理者の雑草、雑木の管理は

河合 克平 議員(P20)

- ◆道の駅整備より老朽校舎対策を優先して
- ◆遺族に「抗議」は適切か

吉川 三津子 議員(P21)

- ◆下水道負担金を故意に免除 敗訴後は
- ◆ワクチン遺族への抗議文、責任は

佐藤 信男 議員(P22)

- ◆「湯の花の里」老朽化した部分の修繕は
- ◆骨粗しょう症検診の現状と今後は

活性化プロジェクト 官学連携事業は

竹村 仁司議員



市への愛着や誇りの成熟も期待できる
市長

問 活性化プロジェクトの始まりは。

答 平成30年度に、清林館高等学校の校長が、愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会の委員に就任。それを機に、市と学校の間で官民連携事業立ち上げに向けた機運が高まった。

学校側から、市の行政運営等に係る地域課題に対して生徒が解決に向けた提案を行うことで、地域との協働を推進したい

という提案があった。市はその趣旨に賛同し、令和元年度から本事業が始まった。

問 活性化プロジェクト、官学連携事業の取り組みは。

答 毎年度、市が行政運営等に係る複数の地域課題を生徒に提示し、それぞれ現状について説明する。生徒はテーマごとに複数のグループに分かれ、課題の把握とその解

決に向けた方策について話し合い、提言案を作成し、最終的にはプレゼンテーションを行う。愛西市活性化プロジェクトという事業名も、実施に先立ち、生徒からの提案を採用した。

問 令和2年度の実施で、認知症高齢者の早期発見という課題があった。

答 二次元コードを使った早期発見の取り組みについて、実績、周知は。

周知方法は、事業の開始に先立ち、広報及びホームページへの掲載に加え、今年度から毎月初旬にSNSで情報発信している。地域包括支援センター、津島警察署にも事業概要を知らせ、申請につながったケースもある。

問 市長の見解は。

答 高校との官学連携の推進は、施策に若者の価値観を反映させることだけが目的ではなく、高校生が地域課題に向き合い、解決に参画することで、将来を担う当事者としての意識向上や市への愛着や誇りの成熟も期待できる。市の持続可能な発展にとって重要である。

▲認知症高齢者の早期発見事業チラシ

令和3年7月に事業を開始してからの申請件数は、3年度18件、4年度14件、5年度は10月末現在で9件、計41件。



180億円にもなる 積立基金の必要性は

山田 門左工門議員

大規模災害対策と施設の老朽化対策に
総務部長

県内自治体の積立金状況（令和3年度）
総務省の統計資料

| 自治体名 | 人口 | 積立金 |
|------|-------|-------|
| 豊田市 | 42万人 | 670億円 |
| 一宮市 | 38万人 | 130億円 |
| 稲沢市 | 13万人 | 140億円 |
| あま市 | 8,5万人 | 45億円 |
| 犬山市 | 7,2万人 | 60億円 |
| 清須市 | 6,7万人 | 53億円 |
| 津島市 | 5,9万人 | 50億円 |
| 弥富市 | 4,2万人 | 23億円 |
| 愛西市 | 6,0万人 | 178億円 |

1. 豊田市の670億円を人口6万人に換算すると95億円程度
2. 一宮市は、6万人換算すると20億円程度
3. 稲沢市は、6万人換算すると64億円程度
4. 一宮市は、積立金から45億円、国から60億円、公債費（借金）45億円、合計150億円で学校建て替える計画
5. 犬山市は、大震災の準備として18億円を準備している

▲愛知県の自治体における積立基金一覧

問 令和4年度の一般会計決算の積立基金が180億円にもなるが、その必要性は。

答 大規模災害時の復旧経費として約70億円、施設の更新と老朽化対策に110億円を目標額としている。

問 多額の積立基金があり、借金である公債費も極めて少なくなっているが、なぜ老朽化している学校施設に投資しないのか。

答 現在、教育委員会によって協議・検討がなされており、特定財源の確保に努めつつ、持続可能な財政運営に努める。

問 市は、総額226億円の積立金が必要とのことだが、どんな根拠があるのか、投資先と数字は。

答 大規模災害関係の復旧費の一定率を計算し、施設整備事業は、老朽化分の一定の減価償却等の率を考えて目標としている。

問 学校統廃合計画で、佐屋中学校への統合に反対する立田地区からの住民1265名の陳情書が出されたが、教育委員からどんな意見が出たのか。

答 地域住民の充分な理解と協力などを得るため更なる取り組みが必要であるとの意見があった。

立田地区陳情書に 教育委員の意見は



▲老朽化している佐屋小学校の非常階段

問 検討協議会を設置する約束をなぜ守らないか。

答 立田、八開地区の検討協議会では申し送り事項について、協議は行われなかった。

永和中学校体育館 老朽化対策の考えは

石崎 誠子議員



早期に改築や改修に取り組む必要がある
教育部長



▲屋根の中央が凹んだ構造の永和中学校体育館の外観

問 永和中学校体育館が一時閉鎖に至った経緯は。

答 夏休み期間中に天井部材の一部が床に落ち、体育館の使用を中止した。

他にも天井部材が剥落する可能性が考えられたため、夏休み明けから使用禁止とした。10月13日から、安全を確認し、体育館の使用を再開した。

問 再開時の安全確認はどのような行なったのか。また、剥落の原因は何か。

答 部材が剥落した箇所とフラックや浮きが見られ48カ所の周囲をあらかじめ取り壊し、目視確認の上、利用を再開した。剥落は雨漏りが原因であると考える。

問 永和中学校体育館のこれまでの雨漏り対応は。

答 平成17年度に屋上防水シート全面張り替え、28年度、29年度、令和元年度に屋上防水シートの部分補修、3年度は屋上

防水シートの部分補修に加え、屋上ひび割れ箇所のシーリングを実施した。

問 雨漏りの原因は何か。他に不具合はないのか。

答 永和中学校体育館の屋根の構造上、屋上防水対策が必要で、防水シートの劣化が、雨漏りの要因の一つと考えられる。雨漏りにより、体育館のフロアが濡れて水を含み、床材のゆがみやささくれ立つ等の不具合が生じている。

じている。

問 永和中学校の体育館は、このまま修繕と雨漏りの繰り返しが続くのであれば、また天井から部材が落下する状況も考えられる。今回は生徒等に怪我は無かったが、次は怪我をする可能性が無いとは言えない。もし、体育館屋根の構造が雨漏りの要因であるならば、改築も視野に入れ、老朽化対策に取り組んでもら

いたい。この先、永和中学校が存続するのか、追統合するのかを決めた上で、老朽化対策を進めていかなければならないと思うが、どのような考えか。

答 教育委員会が策定を進めている「第一期愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画」で取り組む施策案については、永和学区の小中学校に関しては示していない。永和中学校の体育館においては、早期に改築もしくは改修による老朽化対策に取り組む必要がある。

その他の質問

● 移動手段の確保と、さらなる充実を



自治会加入促進を 市としても後押しを

佐藤 旭浩 議員

他自治体を参考に検討する

市民協働部長



▲兵庫県明石市自治会
加入促進チラシ

問 ごみ集積所に関して、自治会からどういった要望、意見があるのか。

答 他地区からのごみの持ち込み、分別方法等のルールが守られていないごみへの対策や自治会未加入世帯のごみ集積所の利用についての相談がある。

問 市内における自治会の未加入世帯の状況をどのように把握しているのか。地区ごとの加入率は

把握しているのか。

答 令和4年度に実施した自治会、町内会に関する調査結果によると、加入世帯数は2万197世帯に対して、未加入世帯はおおむね3千世帯。佐屋地区89・4%、立田地区82・9%、八開地区83・3%、佐織地区84・9%。令和2年度以前は加入率の調査は行っていないが、今後は2年ごとに調査を行ういく。

問 他自治体では、自治会の必要性やメリット、加入促進における役割分担や自治会長が自宅に訪問する時に使える挨拶文などのテンプレートがあり、自治会加入促進を市として地域を後押ししている取り組みもあるが、本市も導入の検討は。

答 他自治体で加入促進のためのガイドブックを作成していることは把握している。有効であると考え、自治会の負担軽減にもつながるため、他自治体を参考に検討する。

の方に1回2千円、稲沢市が中学生3年生のみを対象に1回2千円を実施。

問 本市の中学生の総数は。

答 中学1年が498人、中学2年が543人、中学3年が540人。

問 中学3年生にインフルエンザ予防接種の助成を行うと予算ほどの程度か。

答 1人当たり千円と想定した場合、令和6年度は54万3千円、7年度は49万8千円、となる。

子ども達へ 健康管理対策を

問 子どもに向けたインフルエンザ予防接種の助成を行っている自治体は。

答 あま市、弥富市、蟹江町が1歳から中学3年生までを対象に1回千円、飛島村が65歳未満の全て

レスキューホテル 調査していくのか

馬淵 紀明議員



情報収集に努めていく

企画政策部長



▲海津市が協定しているレスキューホテル

問 平時はホテルとして運営している客室を、災害時など有事の際は被災地に速やかに移設し、避難所等として利用するレスキューホテル。原則、あらかじめ自治体との協定を締結し、協定自治体からの要請に基づき出動することになる。

このレスキューホテルを運営している会社と複数の自治体が災害時の協定を結んでいるが、本市の考えは。

答 現在、協定の締結は考えていない。

問 今後は調査していくのか。

答 まずは、協定を締結している自治体の情報収集に努めていく。

問 高齢者の移動手段の確保を考えていかなければならないと思うが、市当局はどのように考えているのか。

答 高齢化社会が進む中、交通弱者は増加傾向にあり、利便性の高い移動手段を確保することは重要な課題と認識している。

● スポーツを通じた地域活性化を
● 自転車を活用したまちづくりの推進を

問 高齢者福祉タクシーの利用拡大は、現在検討している事業内容で進めていくのか。

答 外出機会の一助になればと考えており、令和6年度からの見直しに向け、協議をしている。

その他の質問

**高齢者のための
福祉タクシー料金助成**

◆ 助成料金はいくら？
タクシー料金のうち初乗運賃及び迎車送金料金を助成しますので、初乗運賃を超える分は利用者に負担いただきます。

◆ どうやって申し込む？
窓口で申請して頂きます。
申請時には身分証明書と、お写真（縦3cm×横2.5cm）1枚が必要となります。
チケットは24枚/年度をお渡しします。

◆ どのようなことをやるの？
高齢者の方が、居宅と公営施設及び医療機関との間でタクシーを利用した時、料金の一部を助成します。

事前にお渡ししたチケット（24枚/年度）で利用いただき、超過料金だけをお支払い頂きます。

◆ 誰が利用できるの？
65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、80歳以上のすべての高齢者の方が対象となります。

▲福祉タクシー料金助成のチラシ



永和中学校体育館 建て替えの考えは

高松 幸雄 議員

改築もしくは改修による取り組みが必要
教育部長

問 愛西市立小中学校老朽化対策を含めた施設整備についてはどのように進めていくのか。

答 最も深刻な老朽化の状態です。早く実施する必要があります。佐屋小学校や佐屋中学校、立田南部小学校、立田北部小学校、立田中学校の5校を優先的に取り組む。市内中学校の体育館は災害時に地域の避難所として利用されるため、空調設備の導入が必要だと考える。

問 そのほかの学校における老朽化対策はどのように考えているのか。

答 基本計画の施策に盛り込まない小中学校についても、健全度調査を実施し、改築もしくは改修に取り組んでいきたい。

問 佐屋小学校の南館の1階で雨水による浸水が起きた。教育委員会として、この事案をどのように考えているのか。

答 早期に佐屋小学校の老朽化対策を進めるため、今議会に健全度調査に係る費用を計上した。

問 永和中学校の体育館が定期間閉鎖されたが、経緯と対応は。

答 夏休み期間中に天井部材の一部が床に落ちていたのを発見した。使用を中止して調査したところ、今回剥落した箇所以外にも剥落の可能性が考えられたため、夏休み明けからも使用禁止とした。10月13日から、安全を確認して体育館の使用を再開した。

問 永和中学校体育館を新しく建て替える考えはないか。

答 改築もしくは改修をする必要があると考える。

低所得世帯へ一刻も早く支援策を

問 低所得者へ一刻も早く支援策をお願いしたいが、支給の時期は。また、生活保護世帯には支給されるのか。

答 可能な限り早く支給開始できるように準備する。生活保護世帯は住民税非課税世帯のため、支給されると考えている。

問 これまで本市では物価高騰対策として小中学校の給食費補助、保育所等の副食費等の支援、水道金の基本料減免などを行ったが、政府が進める住民税の非課税世帯に7万円を給付する施策の対象世帯は。

答 令和5年12月1日現在、住民登録がある住民税非課税世帯へ給付する。

| | |
|----------------|----------------------------|
| 水道基本料金免除期間を延長 | 令和5年8月利用分から 令和6年3月利用分まで |
| 小中学校給食費の無償化 | 令和6年1月から3月まで |
| 幼稚園保育所等の副食費無償化 | 令和6年1月から3月まで |
| 住民税非課税世帯給付金 | 1世帯あたり7万円 |

▲物価高騰対策を実施します

道の駅指定管理者選定のスケジュールは

近藤 武議員

3月の審査により選定・公表を行う

産業建設部長



▲新たな指定管理を予定している道の駅

問 今回の情報リニューアルの目的は。

答 事業について理解を深め、親しみを持ってもらうことに重点を置いた。市の主要産業である農業「アグリカルチャー」と「新たな道の駅」で体験できる様々な活動「アクティビティ」を合わせ、見て、食べて、遊べる「あぐりビティ」な道の駅というキャッチコピーのもと、今

問 新たな道の駅・都市公園の10年間の指定管理料の上限が提示されたが、その算出根拠は。

答 内閣府が示した手引きでは、民間活力の導入による平均的な施設の維持管理費の削減率が10%程度。直営で管理運営をする場合の費用から10%差し引いた金額とした。

問 指定管理料算出に大きく影響する「新たな道の駅における利益額」や後のスケジュールは。

答 募集事業者からの「技術提案書」に記載される事業手法等によって明らかになるが、市としても想定する複数のシミュレーションで利益見込みや、還元額を試算している。公平な審査・選定の妨げにならないため、公表はしない。

問 道の駅周辺事業のPRは

答 12月8日、参加表明書の受付。15日に参加資格審査の結果を通知。その後、年内を目途に市と募集事業者による「対話」を実施し、年明け1月15日を期限として技術提案書の提出。3月開催予定の指定管理者選定委員会により選定・公表を行う。

問 PRをどのような展開で進めるのか。

答 ホームページでは、誰にでも分かりやすい画面構成とするよう工夫を凝らすとともに、市の公式LINEなどSNSも有効に活用していく。

市観光協会や新たな指定管理者との連携による相乗効果、マスメディアへの情報提供による情報発信など、様々な媒体を活用したPRに努める。

その他の質問

●本市の保育環境は



小さな農家・家族農業を守る施策を

原 裕司 議員

経営の一助となることは積極的に行う

産業建設部長

問 愛西市の農地面積は、約6割を占めている。

しかし、家族農業や生産者の減少、高齢化により耕作が縮小されている。不耕作農地の推移は。

答 平成25年12・78ha、30年23・85ha、令和4年29・42haと増加傾向にある。

問 国は、農産物、生産資材等の過度な輸入依存からの脱却を図るための食料安全保障の強化に向け

た構造転換を図っている。本市の稲作から麦への転作面積の状況は。

答 麦への転作面積は、令和元年225haから5年368haと増加傾向だ。

問 農業技術である「スマート農業」の導入状況と補助制度は。

答 農業用ドローン、自動操舵システム付管理機などの農業技術が導入されている。また、あいち型産

地パワーアップ事業の補助金は、複数の農業者が交付を受けている。

問 本市の野菜の農業産出額は、愛知県3位、全国34位と上位を占めている。しかし、個々の農家は作付面積が小さく、大半が小さな農家や家族農業だ。

農地の集約化、大規模化の取り組みも必要であるが、小さな農家を育てる販売の研修や実践指導の機会を設けるなど、地域支援型農業が必要だ。市は、家族農業を守るための施策をどのように考えているか。

答 農業を営む市民が、安定かつ持続可能な農業経営ができるような支援や農業を守る施策が必要と考える。

各種補助金の情報、農業経営や販路拡大に関する情報を伝えるなど、農業経営の一助となることは積極的に行う。

避難所の整備、進捗状況は

問 令和3年9月議会の一般質問で、愛西市農村環境改善センター跡地に地域の方の一時避難場所となる河川防災ステーションを備えた建屋の考えについて質問をした。その後の進捗状況は。

答 国土交通省では令和5年3月31日に福原地区に緊急復旧用資材やヘリポートなどを備える河川防災ステーションを正式に登録した。現在、整備計画に沿って用地買収に向け協議をしている。

本市は、地域の一時避難場所としても利用できる水防センターの整備を計画しており、国の進捗状況を踏まえ事業を進める。



▲スマート農業・ドローンによる農薬散布

市内2中学で冬季平日部活の停止理由は

中村 文武 議員

安全な下校に配慮したため

教育部長



問 八開・佐織西中で冬季の平日部活動が、なぜ、市内で2校だけなくなったのか。

答 冬季には日没時間が早まるため、部活動の活動可能時間及び下校の安全などを考慮して部活動を停止している。

問 旧海部郡管内で停止している学校は。

答 本市を除く旧海部郡管内の中学校で、冬季に期間を定めて、平日の部

活動を停止している学校はない。

問 冬に大会がある部活は。

答 卓球、バスケ、ハンドボール、テニス、サッカー、吹奏楽部などがある。

問 内申点などに影響するような大会の場合、進学にも影響する。同一市内で対応が分かれれば、影響がある。代替手段は考えなかったか。



▲自主練する佐織西中・八開中の生徒

答 平日は活動時間や取り組み内容が制限されるため、土日に設定される活動日の練習が主となり、大きな影響はない。

問 独自のアンケート調査を行ったところ、28名の生徒のうちの85.7%が再開を希望している。次年度見直す予定は。

答 各学校において部活動本来の目的を十分に果たし、生徒にとって望ましいスポーツ、文化、芸術環境とするための方針を生徒の活動状況などを勘案して策定していく。

約610メートルを整備する計画となっており、令和4年度までに270メートルを実施、44%の進捗率である。

問 中高生が自転車で通行する光景も日々目している。交通量の多い、重要な道路。残りの部分の上部利用の整備計画は。

答 水路管理者と整備内容や費用負担などについて調整が必要となり、現在整備の計画はない。

J・A前・佐織津島線の進捗状況

問 J・A佐織支店前の都市計画道路佐織津島線の整備計画の進捗状況は。

答 佐織支所南西交差点から藤浪駅前広場南西、津島市との行政界までの

その他の質問

- 公共施設の受益者負担の適正化を
- 市の収入増加策は



公立の佐織保育園 廃園でなく維持を

真野 和久議員

民間が安定的に保育できるようにする
健康子ども部長



▲廃園になる佐織保育園

問 なぜ廃園にするのか。

答 少子化の進行や入所園児数の減少があり、乳幼児の人口や入所園児数の推移、民間保育施設の整備の見通しなどを愛西市子ども子育て会議で示し、意見を聞いた上で廃園の方向性を決定した。

問 保育園周りの3町内で説明会が行われたが、その他の地域で説明会を行わないのか。

答 身近な地域の住民に、

佐織保育園の今後の方向性を説明するために開催した。他の地域での開催は考えていない。

問 一時保育を希望する保護者は、病気や急用で利用する。南部の佐屋中央保育園1園だけでは、佐織・八開の北部地区からの利用は難しいのでは。

答 保護者自らが希望して利用してもらう制度であり、理解してもらえない可能性もある。

問 児童福祉法は「自治体は、保育を必要とする保護者が保育を希望すれば、それに応じなければならない」と定めている。

様々な預け入れ条件や環境を改善していく上で整備しやすい公立保育園は、地域の保育の基準や水準を定め、確保している。内閣府の子ども・子育て会議でも保育の質の改善が示され、保育状況は、今後大きく変わってくる。

問 廃園ではなく、公立保育園の維持を考えては。

答 民間が安定的に保育を提供できるように考えなければならぬ。

自衛隊への名簿提供は
本人に確認を

●学校統合計画は住民の
意思で見直しを

その他の質問

問 広報等での周知だけでなく、除外申請の案内をしっかりとやる必要がある。市の考えは。

答 他市の状況も見ながら進めていきたい。

問 除外申請は。

答 自衛隊への情報提供を希望されない方は、除外申請書を提出することで提供する情報から除外する。

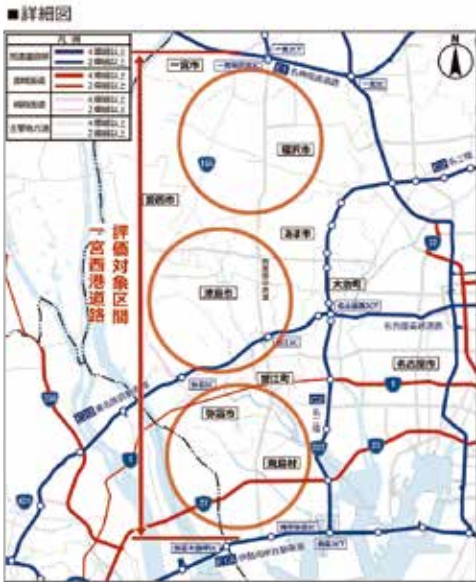
問 提供している対象年齢、人数、情報提供内容、提供の方法と時期は。

答 情報提供を行う対象

市の道路行政の 進め方は

角田 龍仁議員

都計道路や幹線道路を計画的に実施する
産業建設部長



▲一宮西港道路評価対象区間図

問 市になってから、計画した道路は。

答 主なものとしては、弥富インターチェンジ周辺の市道29号線や市道166号線の拡幅を実施した。

問 都市計画道路には、

市決定と県決定があるが事業主体がそれによって決まるのか。

答 県決定の路線は愛知県、市決定の路線は愛西市が事業主体となり、整備を進めている。

問 都市計画道路の進捗状況は。

答 進捗状況としては33パーセントで、市になってから佐織津島線、勝幡停車場線の2カ所の整備を行った。

問 緊急輸送道路を補完する市道で整備している所は何カ所あるか。

答 市になってから修繕を含め50カ所実施した。

問 そのうち道路拡幅や歩道設置などの改良工事は何カ所実施したか。

答 道路改良工事は、道路拡幅13件、歩道設置3件実施した。

問 国が進めている一宮西港道路などの計画が進む中、市の道路行政の進め方や考え方は。

答 海部地域全体の広域的な骨格となる一宮西港道路や木曾川・長良川新架橋等、国や県による新たな道路整備を見据えつつ、市の都市計画道路や幹線道路の整備を計画的に実施していく。

介護予防に 新しい取り組みを

問 立田・八開地区では、

高齢化率が高いにもかかわらず、介護認定率が低い。市の見解は。

答 2世代・3世代同居

で生活する方が会話する機会も増え、活力が得られていることや自営業者は毎日体を動かすことにより、健康維持に繋がっていると考える。

問 保険と介護の一体的事業の経過や分析は。

答 2カ所のサロンで25人の方に実施し、理学療法士、管理栄養士による運動や栄養の専門指導の実施、保健師が運動や食事の予防の取り組みをサポートしている。

問 フォークダンスや社交ダンスは認知症予防の効果もある。フレイル予防として取り入れる考えは。

答 ダンスを取り入れた教室や事業も選択肢の一つとして、検討していく。



災害等に関する案内パンフレット作成は

山岡 幹雄議員

近隣自治体の情報収集に努める

保険福祉部長

| 【目次】 | |
|------|---|
| 1 | ・災害救援物資がほしい ・災害等により住居が被災した ・災害等により死・重傷を負った → 災害救援物資の支給 P.1 長興金の支給 P.2,3 災害弔慰金の支給 P.4,5 |
| 2 | ・高額の生活費や住まいを確保したい → 生活費の貸付等 P.6 希望住宅の特定入居 P.7 |
| 3 | ・災害ごみ等の処分をしたい → 災害・火災によって出たごみの処分 PB～10 |
| 4 | ・り災証明書がほしい → り災証明書の交付(火災) P.11 り災証明書の交付(火災以外) P.12,13 |
| 5 | ・子どもの保育を支援してほしい → 保育料の減免 P.14 |
| 6 | ・災害等によってまじった問題について相談したい → 無料相談のご案内 P.15 |
| 7 | ・保険証を焼失・紛失した → 国民健康保険証等の再発行 P.16 |
| 8 | ・印鑑登録証を焼失・紛失した ・マイナンバーカードの再発行 → 印鑑の再登録申請 P.17 マイナンバーカードの再発行 P.18 |
| 9 | ・税等の減免について ・国民年金保険料の免除について → 税等の減免・免除申告 P.19 国民年金保険料の免除申請 P.20 |
| 10 | ・上水道・下水道について → 水道の使用中止・開始 P.21 下水道に関する届出等 P.22 |
| 11 | ・電気のライフラインに関する連絡先について → ライフライン事業所の連絡先 P.23 |

▲他の自治体の災害等被災者支援に関する案内パンフレット

問 自宅が全焼し、近隣に身寄りがいない場合、火災被災者が一時的に公共施設を利用できないか。

答 火災被災者に限定した受入れ可能な公共施設はない。

問 災害等被災者支援に関する各種制度の、案内パンフレットの作成はできないか。

答 近隣自治体の状況を踏まえながら、まずは情報収集に努める。

問 赤十字の見舞金もあるが、市も単独で災害見舞金制度ができないか。

答 これまでどおり、火災被災者は日本赤十字社愛西市地区の見舞金で対応する。

問 備蓄食料も食材等選定委員会の立ち上げはできないか。

答 選定委員会を設置する考えはない。

道路管理者の雑草、雑木の管理は

問 市は雑草、雑木の危険箇所についてどのように対応しているか。

答 基本的には隣接する土地所有者や地元町内会等、地域に協力をお願いしている。

問 令和3年4月に民法233条、「竹木の枝の切除及び根の切取り」が改正された。これまで、伸びた枝であれば、その木や竹が植わっている土地の所有者が対応することになっていたが処理が進まなかった。5年4月1日の法改正により、一定の条件を満たす場合、越境された土地の所有者が自ら枝を切ることが可能となった。

答 この民法改正を受け、市はどのように対応を検討しているか。

問 田んぼの雑草について、多面的な活動で立田地区は広域で行っているが、佐屋、八開、佐織地区に市の推進で組織化し、雑草の管理に協力依頼できないか。

答 集落数や認定農用地面積などの要件を満たせば、広域化することは可能だ。市としては、活動組織の広域化及び新規の活動参加について引き続き支援をしていく。

この民法改正を受け、市はどのように対応を検討しているか。

道の駅整備より 老朽校舎対策を優先して

河合 克平議員



計画を立て教育部局と連携して対応する
市長

| 愛西市道の駅周辺整備 | |
|------------|-------------------------------|
| 総整備費用 | 49億円 |
| 国庫支出金 | 5億円 |
| 地方債約 | 40億円 |
| 一般財源約 | 4億円 |
| 面積 | 5.1ヘクタール |
| 道の駅 | 1.2ヘクタール |
| 都市公園 | 3.9ヘクタール |
| 利用料 | 無料 |
| 指定管理料10年 | 859,999,999 (781,818,181税抜) 円 |

▲道の駅周辺整備後の維持管理費用

問 道の駅周辺整備の凍結を求めてきたが、その理由の一つである、不明であった維持管理費は。

答 指定管理期間10年間で約8億6千万円を上限とした。

問 国が公園費として本市の基準財政需要額に算入している額は。

答 令和5年度は3716万円となる。新都市公園の面積増で約150万円増加する。

問 佐屋小学校の浸水が発生している。佐屋中学校も雨漏りしているなど早急な校舎の老朽化対策が必要な状況だが、道の駅のこれだけの費用を使い財政的な状況を考えると老朽化対策が長期化して遅くなると考えるが、何を優先するのか。市長の考えは。

答 特に道の駅だけ先行させるとか、学校だけを先行させるといふことではなく、国や県の交付金

等も獲得し、しっかりした計画を立て、学校老朽化対策事業を行う。教育部局と連携して対応する。

遺族に「抗議」は適切か

問 コロナワクチン接種で急逝した市民の遺族に対し、「寄り添う配慮は今後しない。この件で来庁した時は、建造物侵入罪



▲老朽校舎の雨浸水や雨漏

等で警察に通報する」と書かれた抗議文を出したが、市の知るところなのか。

答 市の代理人から、遺族の代理人に対して、発出する書面であると市は確認をしている。



下水道負担金を徴収猶予 敗訴後は

吉川 三津子議員

粛々と徴収手続きを実施する

上下水道部長

下水道負担金問題、市の違法性認める

判決 裁判所が認めた市の違法行為

①平成25年脅迫的な態度に屈し、**条例違反を認識しつつ、「除外決定」をした**

②令和2年、議会で問題となるや「除外決定」を解除して、「徴収猶予決定」の**条例違反を繰り返した**

③手続きも杜撰だ！市は、12月7日で、**770万円の請求権を失いますよ！**

【判決文】約10年間にわたり1業者に対し特別な利益を図るといふ恣意的な運用をしていた。妥当性を欠く行為だ。

裁判官

▲裁判所が認めた市の違法行為

問 遺族が市を提訴する決断の引き金は、市の代理人弁護士が送った抗議文だ。抗議文には市役所に来たら即刻退去、退去に応じないと警察を呼ぶといった文章が書かれている。

弁護士は、市の了解な

ワクチン遺族への抗議文、責任は

問 こうした対応が、遺族との間に溝をつくる。

答 よい方向でなんとかできればと思っている。

訴訟となれば、関係者みんなが傷つく。和解も見据え、みんなの将来の幸せを第一に考えるべき。市長の考えは。

問 公共下水道区域には、宅地面積に応じて負担金がかかるが、市は、平成25年から1事業者に770万円の負担金を免除してきた。

しかし、住民訴訟の控訴審では「違法な決定を駆使し、10年間特別な利益を1事業者にもたらし続けた。社会通念上、著しく妥当性を欠き、市の裁量権逸脱だ」と、厳しい判決が下りた(左図)。

問 住民訴訟は、事前に監査請求で委員が却下・棄却の要件としている。今回監査委員は、4回

実施する。

答 粛々と徴収手続きを

問 10年間の滞納となれば、約6百万円の延滞金となる。市長は、どのように責任を取るのか。

答 このようなことがないようしっかりと努めていかなければならない。

問 裁判で明らかになったことは注視している。法令・規則等を遵守し、充実した監査運営をしていく。

却下棄却したが、訴訟がなかったら、市の手続きで過失で損失がでるところだった(12月に770万円の請求権喪失)。市の主張のみを信じ、調査が不十分だったのではないか。

市民が多額の裁判費用を使って解決しなければならぬことは、問題だ。

答 代理人が作成した文書であり、答弁は控える。

問 代理が出した文書は、市が出した文書だ。脅迫するような文書を市民に出すのは問題ないと考え

るのか。

「湯の花の里」 老朽化した部分の修繕は

佐藤 信男 議員



毎年優先順位の高い部分から修繕の実施
保険福祉部長

問 利用者を拡大するなど検討したか。

答 自主事業では、ロコモ予防教室、脳トレ体操を実施、また、新規利用者へのサークル活動を積極的に紹介している。

問 「湯の花の里」の老朽化した部分について、今後、修繕の予定はあるのか。

答 毎年優先順位の高い部分から修繕を実施。浴槽の修繕やボイラー、エレ

ベーターなどの更新が必要となる。

問 利用者の中には高齢者が多いが、各種の相談などの体制は。

答 相談は、その都度対応している。特に看護師が常駐しており、いつでも健康相談に応じられる体制となっている。また、利用者に変化があれば声をかけ、必要であればすぐに地域包括支援センターへつなぐよう連携を取っ



▲佐屋老人福祉センター（湯の花の里）

ている。

問 レクリエーションの推進など、具体的な活動は。

答 利用者は、卓球、カラオケ、囲碁、将棋、マジック、ビリヤードなどを楽しんで

骨粗しょう症検診の現状と今後は

問 骨粗しょう症検診の受診率は、乳がん、子宮がんと比較すると受診率が低い。その理由は。

答 各種がん検診は、早期発見、早期治療が予後を大きく左右するので、受診率向上のため様々な形で検診の受診勧奨を行っている。

一方、骨粗しょう症は、がんと異なり急速な症状の変化がないので、検診の優先度と認知度が低いと考える。

問 骨粗しょう症への第3次健康日本21計画の具体的な対応内容は。

答 女性の健康の中で骨粗しょう症検診の受診率が新たな目標に設定される。

問 今後、骨粗しょう症検診受診率向上のための方策の検討は。

答 現在も検診対象者への受診方法を周知する冊子や受診券等を個人通知するほか、広報「あいさし」や市のホームページで周知し、受診勧奨を行っている。

今後も様々な機会を捉え、骨粗しょう症と骨密度について、多くの方に理解してもらい、受診率向上に向けた対応を工夫する。

イキイキコーナー

第18回

ガールスカウト 愛知県第23団

活動場所 愛西市永和公民館
活動日時 月2回 日曜日
午後1時から午後4時

部員数 14人
指導者数 3人

指導者から一言(目標・モットー)
「そなえよつねに」を目指しています。
何がやりたいか、できるのか、
個性を活かした活動に挑戦し、
ステキな自分になるよう
楽しみながら活動しています。

活動内容は
野外活動、料理、
工作、遠足、
ボランティア、募金活動、
SDGsを考える

**ガールスカウトの
魅力は**
様々なことが体験できる



入部の動機は
クッキー作りが
楽しかったから



**ガールスカウトで
学んだこと**
世界の国々のことや
何事にも備えること



**愛西市に
お願いしたいこと
(要望)**

市内のイベントの
お手伝いがしたい



開かれた議会を目指し、より市民に親しまれる「愛西市議会だより」にするため、**写真掲載とコメントを募集します。**

小中高生などを対象としたサークル活動・
スポーツ団体などで、活動内容を撮影した
写真と活動内容に対するコメント。

**お問い合わせ・
送付先**

愛西市議会広報特別委員会(市議会事務局)
〈住所〉〒496-8555 愛西市稲葉町米野308番地 〈電話〉0567-55-7141
〈ファックス〉0567-26-7141 〈メール〉gikai@city.aisai.lg.jp

第31回取材しました!
愛西市の偉人¹³

事業家 **石塚 国三郎** (草平町)

- Q いつ頃の人?
A 明治時代から昭和時代(1897年～不詳)。
Q 出身は?
A 愛西市草平町(佐織地区)。
Q どんな人?
A 若い頃からアメリカへ渡り、林タカと結婚後に再渡米。自分の農場を広げた。愛知県人会会長などを歴任するなど北米愛知県人会で活躍。たくさんの愛知県出身渡米者に慕われていた。

- Q 功績は?
A 幼い頃に苦学した経験から、母校である草平小学校に毎年送金した。彼の死後も、彼の意を受け継ぎ、妻のタカが送金し続けた。同校は、百科事典などの図書を購入してきた。送金は途絶えたが、氏の意志を受け、石塚文庫を設立。今も児童に利用されている。

取材協力 石田泰弘(教育部生涯学習課長)
草平小学校

参考資料「北米愛知県人誌」「海部津島のアメリカ移民」



▲現在残っている石塚文庫(草平小)

令和6年3月定例会の開催予定

- 2月26日(月) 本会議(招集日)議案上程
3月 4日(月) 本会議(第2日)一般質問
3月 5日(火) 本会議(第3日)一般質問
3月11日(月) 本会議(第4日)議案質疑
3月14日(木) 総務文教委員会
3月15日(金) 建設福祉委員会
3月22日(金) 本会議(最終日)討論・表決

クローバーTV放映日時(チャンネル121)

- 3月 8日(金)午前10時～・午後7時～
→ 3月11日(月)午前10時～・午後7時～

- 本会議及び委員会は午前9時30分から開催します。
- 日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

編集後記

本議会では、ペーパーレス化を目指し、タブレットの導入が12月定例会からスタートいたしました。3月定例会までは、紙との併用で、完全ペーパーレス化は来年度からとなります。提出された各議案に対して行政側の説明や議員からの質問をタブレットや入力ペンで記載が行えます。

これまで広報委員会では、記事の確認作業に多くの時間を要してきました。タブレット導入を機に、より正確な「議会だより」が市民の皆様にお届けできれば幸いです。

(原 裕司 記)

- | | | | |
|---------|-------|------|-------|
| 委員 | 副委員長 | 委員長 | 委員 |
| 山田 門左衛門 | 高松 幸雄 | 原 裕司 | 真野 和久 |
| 中村 文武 | 佐藤 旭浩 | | |